

なごや環境大学特別公開講座



日時 2009年3月7日(土)
PM1:30~4:30 (開場 PM1:00)
場所 中区役所ホール

問合せ・申込先

「なごや環境大学」実行委員会事務局
TEL/FAX:052-223-1223
E-mail:jimu@n-kd.jp

入場無料!
先着
300名!!

あしたのなごや

プレゼント

当日参加者全員に
岐阜県加子母産の
オリジナル木製スプーン
を差し上げます!

語ろう!描こう! 『環境首都なごや』

『ごみ』から始まったなごやの協働文化!
2005年の『愛・地球博』を経て、松原市長が
『環境首都なごやをめざそう』と提唱され、
挑戦が始まった!

でも、なごやが環境首都というには、まだ
まだ不十分です!

その条件はなにか?課題は何か?

フライブルク在住の前田さん、環境問題に
詳しい飯尾さん、行政代表として山田副市長
をお招きして「エコで楽しいあしたのなごや」
へのメッセージをいただき、2050年の
環境首都像を市民が描いていきます!

※この催しは、「愛・地球博開催地域社会貢献活動基金助成」
(通称モリコロ基金)に採択された、なごや環境大学と市民・
企業・行政との協働活動の報告会です。



モリコロ基金P
なごや環境大学



1:30~1:45
(15分)

1:45~2:30
(45分)

2:30~2:45
(15分)

2:45~4:30
(105分)

タイムスケジュール

なごや環境大学の紹介

・エココングランプリ受賞の『エコネクスなごや』の
活動報告(シネマエコ&キャンドルナイト)ほか

基調講演

『フライブルクのベランダから』

・前田成子さん(主婦・ドイツの環境首都フライブルク在住)

フライブルクに暮らす日本女性から、 名古屋市民へのメッセージ

「人が生き生きと楽しく暮らせなければ環境首都とは言えない」
・交通政策、代替エネルギー対策など



↑フライブルクの様子

休憩

講座参加者による成果発表

『なごやが環境首都となるために』

(都市内交通・生物多様性・資源エネルギー循環・学生の
各チームから現状・課題・提案の発表)

【コーディネーター】

・千頭聡さん(なごや環境大学実行委員会常任幹事)

【コメンテーター】

・山田雅雄さん(名古屋副市長)、前田成子さん、
飯尾歩さん(中日新聞社論説委員)

山田副市長の 環境首都なごやをめざす熱いメッセージ

- フライブルクに学ぶ都市の品格→環境は一つの文化
- 本丸御殿の復元、木曾川上下流交流→環境文化の創造
- COP10の誘致、東山の森づくり→里山の復活など

主催:なごや環境大学 名古屋市 社団法人名古屋建設業協会

後援:中日新聞社 環境パートナーシップ・CLUB

※この事業は、愛・地球博開催地域社会貢献活動基金の助成金を受けています。